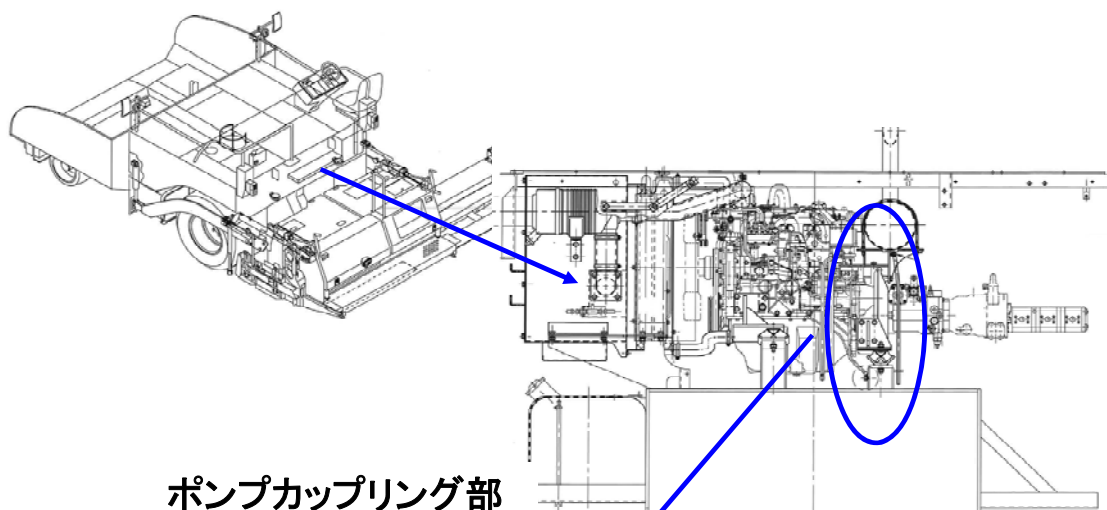
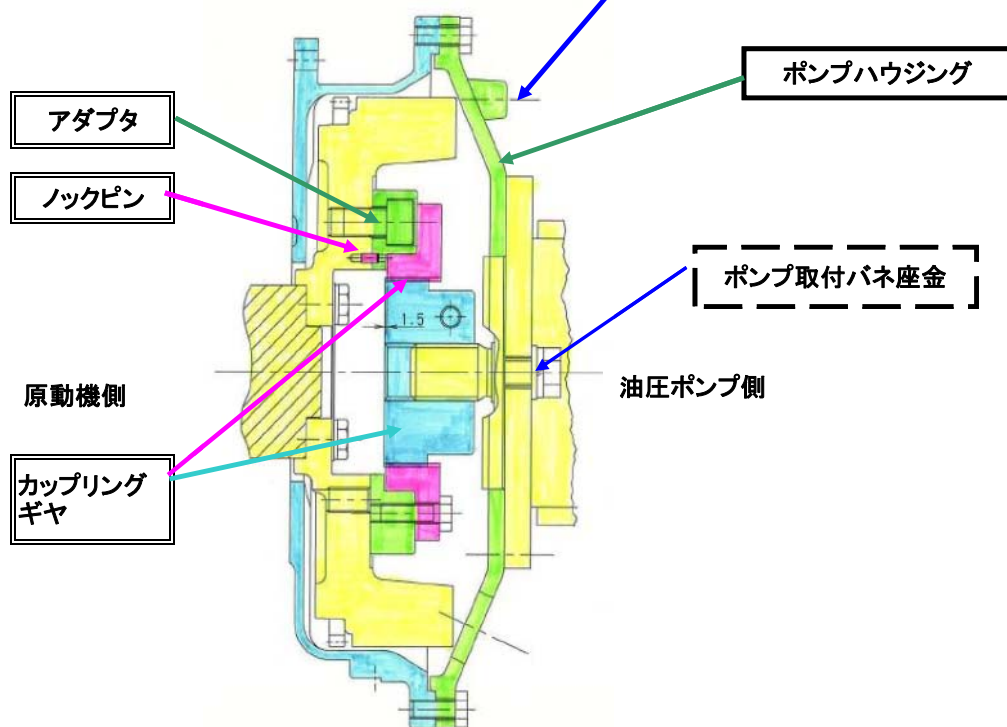


改善箇所説明図



ポンプカップリング部



基準不具合発生箇所

原動機からの動力を油圧ポンプに伝達するポンプカップリングにおいて、油圧ポンプを取り付けているポンプハウジングの強度が不足しているため、油圧ポンプに揺れが発生し、当該カップリングのギヤの歯面が摩耗する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ギヤの歯面が摩滅し、走行できなくなるおそれがある。

【改善内容】

全車両、ポンプハウジングを対策品に、当該カップリングのギヤを新品に交換するとともに、ポンプ取り付け用のバネ座金を廃止する。なお、アダプタにノックピンのないものは、カップリングの位置決めを容易にするためノックピン取り付けタイプに変更する。

注: は対策部品に交換する部品を示す。 は新品に交換する部品を示す。
 は廃止部品を示す。

識別: 対策完了車両には、操作パネル右上にNo. 2717のステッカーを貼付する。